

大人のためのおはなし会

宮沢賢治

「双子の星」

2021. 3. 27(土)

13:30開場 14:00開演

15:30終演予定

(途中15分の休憩をはさみます。)

会場：小金井宮地楽器ホール 小ホール

全席自由2500円(小学生以下入場不可)

出演：酒井倫子

(安曇野市絵本美術館「森のおうち」館長)

主催：銀河の会

予約：080-1232-0794(松尾)

プログラム

1部 ・ 酒井倫子による読み語り
「双子の星」(1)

2部 ・ 作品解説
・ 賢治と森のおうち



ごあいさつ

『双子の星』は賢治21才（大正7年）の夏、弟妹に読み聞かせたと伝えられています。このころは、2才年下の最愛の妹トシとともに「この世即ち浄土とする」という法華經に強く帰依し、『双子の星』はそのような中で素直に書かれた幸福感あふれる作品といえるのではないかと想われます。

しかし、数年後、妹トシを病で失ったとき、賢治は『手紙 四』の中で「だれかポーセを知りませんか？」と、その悲しみを読者たちに呼びかけることとなります。

酒井倫子の語りと共に、舞台のバックには、画家たかやまたみこが渾身の力で絵本創作のために描いたイラストが映され、みなさんを夢の世界へといざないます。

おはなし会『双子の星』どうぞお楽しみに。

銀河の会 主催 松尾潤子

プロフィール

酒井 倫子 さかいりんこ

絵本美術館「森のおうち」（長野県安曇野市）館長。

賢治展（一年に一回）をはじめ、絵本企画展（一年に三、四回）を開催。

また「楽しみながら学ぶ宮沢賢治」「朗読・語り 紙芝居講座」も開講している。

2017年 創作民話「風吹きの神さん」を絵本として出版。

2018年 花巻市主催「第28回宮沢賢治賞」のイーハトーブ賞奨励賞を受賞。

「イーハトーブを彷徨して～森のおうちで賢治を語る～」を電子書籍化 配信中。

2019年 松本芸術文化協会「第21回地域文化賞」を受賞



たかやまたみこ

松本市出身

森のおうち「楽しみながら学ぶ宮沢賢治」講座に所属

2020年9月初旬～10月31日 岩手県花巻市「宮沢賢治イーハトーブ館」にて

「双子の星」「マグノリアの木」の原画展を開催した。

♪演奏協力♪

澤田 佳祐（フルート）

澤田 咲良（クラリネット）

Everly（バイオリン・ピアノ）

【小金井 宮地楽器ホール】

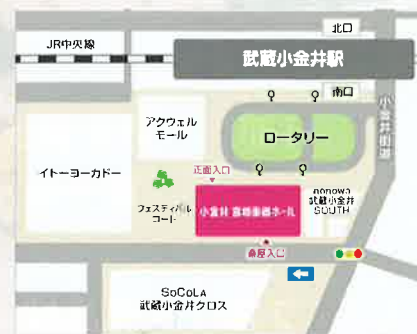
所在地

〒184-0004

東京都小金井市本町6-14-45

(JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

電話番号 042-380-8077



感染症対策は、ホールのガイドラインに準じて行います。